

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年12月05日

計画の名称	53 大阪市共同溝整備・改修計画（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	大阪市												
計画の目標	都市防災機能の向上とともに、道路の保全や安全で快適な通行空間の確保を図るべく、ライフラインである公益施設（上下水道、ガス、電気、通信等）を道路の地下にまとめて収容する共同溝の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	132	A	132	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	共同溝整備率を、平成33年度末に89%となるように整備を推進する。 市域における共同溝の整備計画延長に占める整備済み延長の比率 共同溝整備率（%） = 大阪市域における共同溝の整備済み延長 / 大阪市域における共同溝の整備計画延長 × 100	64%	82%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
大阪市強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	大阪市	直接	-		国道	改築	国道25号・御堂筋共同溝	共同溝整備(3.7km)	大阪市						32	-
	A01-002	道路	一般	大阪市	直接	-		国道	改築	国道479号・清水共同溝	共同溝整備(2.0km)	大阪市						100	-
												小計						132	
												合計						132	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	4				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	4				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	4				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(様式第3)

# 社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	53 大阪市共同溝整備・改修計画(防災・安全)	交付対象	大阪市
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)		

[凡例]

— : 交付対象事業箇所

53 - A1 ~ A2



